

令和2年第24回選挙管理委員会定例会会議録

開催日時	令和2年7月29日(水)		
	午前10時00分から 午前10時50分まで		
出席者	委員	梅田委員長、與川職務代理、小井委員、本橋委員	
	事務局	石田局長、油川次長、水越担当係長	
開催場所	選挙管理委員会室	傍聴人	なし
委員長	これから令和2年第24回定例会を開会いたします。		
	協議事項 公職選挙法等改正要望事項の提出について		
局長	(7月22日開催の定例会にて諮った、公職選挙法等改正要望事項の提出について協議した。)		
局長	前回の定例会でお諮りした公職選挙法等改正要望事項について、杉並区から新たに提出するものがあれば、お聞きいたします。		
與川委員	既に国会等に提出されている事項もありましたので、特段のものは無と考えています。		
本橋委員	改正途上にある事項もあるように思いますので、区から近々に提出するものは思いつかないところです。		
局長	それでは、今回は要望事項の提出を行わないことといたします。		
委員一同	了承します。		
	報告事項24-1 電子投票に係る説明会及び個別相談について		
局長	(別紙のとおり、電子投票に係る説明会及び個別相談について説明し、報告した。)		
局長	地方選挙においては、電子投票が可能である旨の法整備が行われています。今回、総務省から東京都選挙管理委員会を經由して、電子投票に係る説明会等への意向について照会がありました。		
與川委員	国は、予算確保を含めて、前向きに進めていこうとしているのですか。		
局長	国からの補助は見込めるものと思います。具体的には、区長・区議会議員選挙のレベルを想定しているようです。		
與川委員	東京23区の局長会での動きは、ありますか。		

局 長	局長会では、消極的なところです。まずネットワークを構築する上で、
	も、障害等に備えて複数のネットワークを用意する必要がありますので、
	かなりの費用が掛かるものと考えています。
與川委員	予算上の制度設計を含めて、国からの直接の説明を、個別ではなく全
	選連や東京都レベルで行うべきではないかと思います。
本橋委員	全選連レベル、全国あてに説明や打診が欲しいと思います。
小井委員	自治体あてに個別に説明を行うよりも、国から受けるメリットや専門
	的な学者等からの意見などを聞かないと、判断するのは難しいと考えま
	す。
局 長	事務局からも、まずは説明の機会を作ることを提案してみたいと思い
	ます。
小井委員	東京都選挙管理委員会からも、意見を添えて照会してほしいと思いま
	す。
局 長	では、杉並区としては説明会の資料のみ提供してもらい、個別の説明
	会の開催は希望しないことといたします。
委員一同	了承します。
	その他・日程等について
局 長	(今後の委員会日程等について確認を行った。)
委員長	他に質問がなければ、本日の委員会を閉じます。